平成25年度

体育研究所だより

第７５号

福岡県体育研究所
〒812−0852
福岡市博多区東平尾公園
2丁目1−4
電話（092）611−0220
FAX（092）611−1747
E-mail：taiikukenkyusho@pref.fukuoka.lg.jp

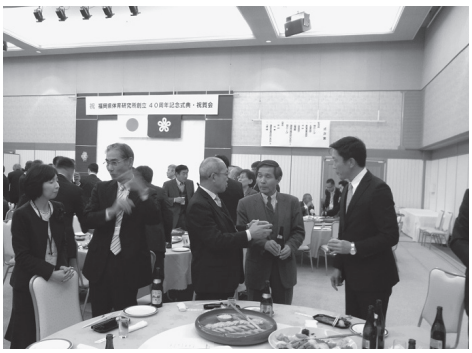
福岡県体育研究所創立４０周年

今年度、福岡県体育研究所は、創立40周年という記念すべき節目を迎え、平成25年11月30日（土）に福岡リーセントホテルにおいて関係機関・団体等から100名以上の参加を得て記念式典・祝賀会を開催することができました。これもひとえに関係各位の御支援と全国の体育・スポーツ関係者の御指導の賜と感謝申し上げます。

当研究所は、昭和49年に本県で開催された全国高校総体を契機に、県立久留米総合センター陸上競技場内に開設され、その後、平成7年に県立スポーツ科学情報センターに移転し現在に至っております。当研究所は全国的にも珍しい体育・スポーツ、健康教育に関する調査研究・研修機能を持つ独立した機関であり、これまでの40年間に様々な事業を行い、本県の体育・スポーツ、健康教育の充実を図ってまいりました。その中でも、長期派遣研修では、これまで106名の教員が研修を修了され、修了後には、県内の体育・スポーツ、健康教育の牽引役として、各所で活躍をされています。また、専門研修では、我が国の体育・スポーツ、健康教育の研究や指導分野の第一線で活躍されている著名な方々を講師としてお招きして短期研修講座を開催するとともに、断続研修（保健体育及び養護教諭研修講座）を実施することで、指導者育成の更なる充実に努めております。

みなさんも御存知のとおり、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定しました。このことを追い風にし、子ども達の豊かな心や健やかな体の育成に向け、今後とも学校や地域のニーズを迅速かつ的確に把握し、本県の体育・スポーツ、健康教育の充実に寄与できるよう所員一同、一層努力してまいります。

福岡県体育研究所　　所　長　花桐　喜久郎



学習指導要領実施状況調査始まる！

小学校及び中学校学習指導要領に基づく児童・生徒の各教科の目標や内容に照らした学習の実現状況を把握・分析するとともに学習指導要領次期改訂の検討のデータ等を得ることを目的として、国立教育政策研究所教育課程研究センターにより、学習指導要領実施状況調査が実施されました。調査は、児童・生徒へのペーパーテスト形式による調査に加えて、学校長、教員、児童・生徒を対象とした質問紙調査と小学校の体育、中学校の美術、保健体育（体育分野）については、実技調査も実施されています。

本県においても、小学校2校・中学校4校が抽出され、調査が実施されています。なお、調査結果の報告、公表は、平成26年度以降に予定（調査問題・学校名・個々の実施学校の調査結果は非公表）されています。

今後、高等学校においても調査が実施される予定となっておりますが、実施時期や形式等については未定です。

体育研究所としても、情報収集に努め、基本研修や専門研修等において、情報を提供したいと思っています。

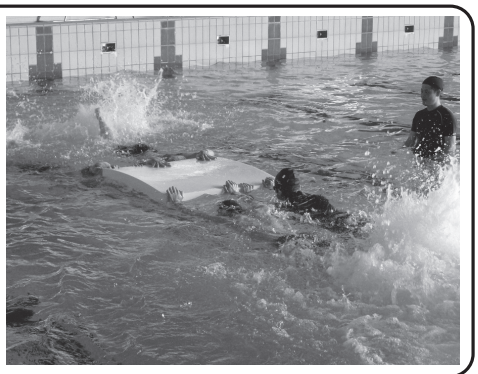
基　本　研　修

本所では、職能や経験年数に応じて、教員として必要不可欠な専門的(体育・保健体育及び養護・学校保健等)な知識・技能等を習得することで、教育専門職としての資質を高め、指導力の向上を図ることを目的とし、基本研修を実施しました。

全ての研修において、参加者からは、教育に対する熱い情熱を感じることができました。また、研究協議や実習等においては、自らの課題解決に向け、意欲的且つ積極的に参加する受講生の姿が多く見られました。

＜小学校＞

初任者研修
10年経験者研修



＜中学校＞

初任者研修
10年経験者研修

＜高等学校＞

初任者研修
2年、5年経過教員研修
10年経験者研修

＜養護教諭＞

新規採用養護教諭研修
5年経過養護教諭研修
10年経験養護教諭研修

断続研修講座

断続研修講座は、短期間で習得困難な研修内容について、年間 12 日間の研修を実施することにより、高度で専門的な知識・技能の習得を図るとともに、それぞれの学校においてリーダーとして活躍することのできる人材を育成することをねらいとしています。保健体育研修講座と養護教諭研修講座の２つの講座を開設しており、両講座では、著名な講師をお招きするなど、各回充実した内容の研修を行ってきました。保健体育研修講座では、テーマに基づいた授業研究の進め方を中心に取り組むとともに、本県の体育・スポーツ行政の理解も深めています。また、養護教諭研修講座では、現代的な健康課題に適切に対応していくための資質能力や実践的指導力の向上を目指しています。

保健体育研修講座

糸島市立加布里小学校	教諭　上田　尊之
小郡市立立石小学校	教諭　庄司　　啓
小郡市立大原小学校	教諭　岩熊　瑛子
大牟田市立天領小学校	教諭　石田そよか
みやま市立二川小学校	教諭　前原　秀明
飯塚市立立岩小学校	教諭　古池　一三
築上町立葛城小学校	教諭　古賀　佳和
筑紫野市立筑紫野中学校	教諭　吉倉　圭亮
芦屋町立芦屋中学校	教諭　中尾　光紀
福岡県立筑紫丘高等学校	教諭　川原　邦彦
福岡県立筑豊高等学校	教諭　佐々木幹雄

養護教諭研修講座

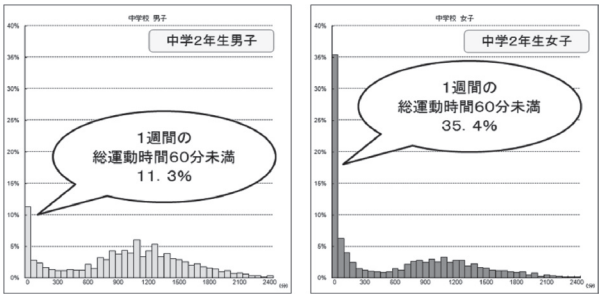
うきは市立大石小学校	養護教諭　永田　悦子
筑後市立水田小学校	養護教諭　小塩　美佳
筑紫野市立筑紫野南中学校	養護教諭　田上登貴子
志免町立志免東中学校	養護教諭　原尻　智子
北九州市立白銀中学校	養護教諭　松村　愛子
福岡県立筑紫高等学校	養護教諭　青影　瑞恵

調　査　研　究

テーマ　「体力アップ福岡モデル　～体力の向上を図る学校教育活動～」

体育研究所では、我が国や福岡県の喫緊の課題でもある子どもの体力向上に焦点をあて、平成25・26年度の2年間で「体力アップ福岡モデル」をテーマに掲げて調査研究を進めています。

下のグラフは、平成25年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査における福岡県中学2年生男女の1週間の総運動時間（体育の授業時間は除く）を表したものです。



グラフから分かるように、1週間の中で運動やスポーツに取り組む時間が60分未満の子どもの割合が、中学2年男子では、約10人に1人、中学2年女子にいたっては、約3人に1人となっています。

つまり、体育の授業以外にほとんど体を動かす機会をもっていない子どもが数多くいることがうかがえます。

この現状を踏まえ、本所では、学校体育を中心として、運動好き、スポーツ好きな子ども、運動やスポーツに親しむ子どもを育て、結果として体力向上につなげていきたいと考えています。そのために、下図にあるように、体育科・保健体育科の学習を土台としながらも、体育の授業以外の取組を充実させていくことが必要です。そこで、本事業では、体育の授業以外の取組として「教育課程内の取組」・「教育課程外の取組」・「生活習慣改善の取組」・「家庭や地域との連携を図る取組」の4つの柱から体力向上を図る取組モデルを提案し、各学校の体力向上の取組に寄与したいと考えています。

現在、学識経験者・教育行政・学校関係者による調査研究委員会を組織して協議を行いながら、より良い実践モデルの作成に取り組んでいるところです。

昨年度発行しました「体育的学力を育む授業づくり」により、体育の授業の充実を図り、「体力アップ福岡モデル」により、体育の授業以外の取組も充実させて運動の習慣化、日常化を図り、体力向上につなげていけることを願って、今後も調査研究事業を進めていきます。

長　期　派　遣　研　修

本年度の長期派遣研修員は、子ども達の豊かなスポーツライフの実現に向けて、12年間を見通した系統的な指導について、研究に取り組んでまいりました。小学校は、子どもの体力・運動能力に焦点を当て、自己の体力に応じて運動をつくり変える活動を通した「体つくり運動」を、中学校は、すべての生徒が運動を身近に感じ、学びたいと思える授業づくりをねらいとした「球技・ネット型」バレーボールを、高等学校は、今年度から必修として取り扱われることとなった「体育理論」の研究を進めてまいりました。

研究成果については、2月13日(木)に行われた「福岡県体育・スポーツ研修報告会」で報告しました。

小学校　「学ぶ楽しさ」を感じながら、とても充実した日々を送ることができました。体育研究所で学んだことを子ども達に還元していけるよう努めてまいります。そして、これからも子ども達とともに学び続けていきたいと思います。　**飯塚市立庄内小学校 教諭 山田　光祐**

中学校　長期派遣研修員として、一年間貴重な経験をさせていただきました。研修を進めるうえで、慎重かつ正確に、文章を作成することや、最新の情報を常に集め、研究を進めることを学びました。この1年間、多くの先生方との出会いに深く感謝いたします。　**須恵町立須恵中学校 教諭 稲永　優子**

高等学校　私は、体育理論の先行研究に挑戦させていただきました。勉強不足を痛感しながらもじっくりと研究に向き合えたことで、充実した研修となりました。検証授業では、生徒達の成長する姿に感動することができ、涙が込み上げました。1年間で、大きな財産を得ることができました。　**福岡県立福岡農業高等学校 教諭 内田ひろみ**

平成26年度専門研修（短期研修）講座の御案内

平成26年度も体育・スポーツ、健康教育等の専門的知識や技能の習得を図ることを目的とした17の専門研修（短期研修）講座を開設します。全ての講座において、学習指導要領や現代的な教育課題等への対応についての内容を、全国的にも著名な講師陣をお招きして実施することとしています。

詳しくは、県教育センターからの募集案内又は、体育研究所ホームページを御覧下さい。多くの方の講座への参加をお待ちしております。

対象	講　座　名	期　　日	講　　師
幼	運動的な遊び（小可）	７月24日（木）～25日（金）	十文字学園女子大学　准教授　鈴木　康弘
小特	体つくり運動（小１～小４）	８月７日（木）～８日（金）	安田女子大学　教　授　徳永　隆治
	体育の授業づくり	８月21日（木）～22日（金）	日本体育大学　教　授　白旗　和也
	器械運動（中・高可）	６月26日（木）～27日（金）	宮崎大学　教　授　三輪　佳見
	表現・ダンス（中・高可）	７月１日（火）～２日（水）	筑波大学　教　授　村田　芳子
小中特	体育の教材づくり（小５～中２）	10月２日（木）～３日（金）	信州大学　教　授　岩田　靖
	体育的学力を育む授業づくり	７月29日（火）～30日（水）	愛媛大学　准教授　日野　克博
	ボール運動・球技　（高可）	10月９日（木）～10日（金）	立命館大学　教　授　大友　智
中高特	体つくり運動	７月31日（木）～８月１日（金）	東海大学　教　授　大塚　隆
	体育理論	７月28日（月）	東海大学　准教授　大越　正大
	保健の学習指導（小可）	９月24日（水）	兵庫教育大学大学院　教　授　西岡　伸紀
	柔道	６月19日（木）～20日（金）	埼玉大学　教　授　野瀬　清喜
小中高特	特別支援の視点に立った体育の学習	10月31日（金）	東海大学　准教授　内田　匡輔
	学校安全（管理職・養護可）	７月22日（火）	東北工業大学　教　授　小川　和久
	学校体育経営（管理職可）	９月19日（金）	鹿屋体育大学　教　授　佐藤　豊
	養護教諭の資質能力の向上（養護）	７月30日（水）	名古屋学芸大学　教　授　采女智津江
	トレーニング指導者研修（一般可）	10月24日（金）	東海大学　教　授　有賀　誠司

短期研修講座の様子（平成25年度）

講師　愛媛大学 日野 克博 准教授

〈受講者の声〉
大変勉強になりました。私自身、授業の引き出しも増えたように思います。次の機会も、是非参加させていただきたいです。
（中学校教諭）

講師　愛知教育大学 後藤 ひとみ 教授

〈受講者の声〉
ヒヤリハットの事例研修がとてもわかりやすく勉強になりました。研修で習ったことを学校で実践したいと思います。
（小学校養護教諭）

ホームページの紹介

ホームページでは、主な事業内容を中心に情報を掲載しています。ぜひ御利用ください。

〈調査研究事業〉
過去の調査研究をまとめた研究報告書をダウンロードできます。

〈研修事業〉
専門研修講座、基本研修、長期研修等の内容を紹介しています。

学校への支援活動

体育研究所では、学校を支援するために、次のような活動を行っています。お気軽に御相談ください。

○研修会等への指導主事の派遣及び講師の紹介
○体育・スポーツに関する資料、視聴覚教材の収集及び貸出
○来所、電話等による相談への対応
○カリキュラム作成に関する支援
○サークル活動への支援

平成25年度支援回数152回（H26・2月現在）